



竹内 ゆう子
連絡先 090-8519-7017



からさわ 地平
090-3834-7740

府中市がバス路線の再編に関する地域意見交換会を開催 5/31まで「ちゅうバス」再編案などのアンケート実施中

府中市は「ちゅうバス」を含むバス路線の再編に関する市民アンケートを実施しています。アンケート締め切りは5月31日まで、オンラインフォームもしくは郵送等で回答できます。

4月12日から27日にかけて文化センター11ヵ所府中市主催の「府中市バス路線の再編に関する地域意見交換会」がおこなわれました。交換会では、今後のバス路線について市の考えが示され、活発な意見交換がおこなわれた一方、参加者数が延べ115人で10名未満の会場もあり、より広い市民の声を聞く必要があることから今回のアンケート実施に至ったものです。

今後開催される「地域公共交通協議会」での審議を経て、来年度に「地域公共交通ネットワーク再編計画」が策定されます。実際の再編は、協議を重ねて再来年以降になる見通しです。



市民アンケートはコチラから

郵送で回答する場合

府中市のホームページから回答用紙をダウンロードして印刷
文化センターにも用紙がございます。

提出先 府中市都市整備部計画課 交通企画担当
〒183-0056 東京都府中市寿町1-5
府中駅北第二庁舎7階

交通・移動の権利保障が大原則 市民の声に沿ってサービス向上を

運転手の不足からバス路線を縮小する事例が各地で相次いでいます。地域公共交通を守るためにも国は運転手の確保と待遇改善に向けた支援に速やかにとりくむべきです。

市の説明ではちゅうバスに市が補助金を出していることを挙げて「利用しない市民との負担の公平性を図る」旨の話がありました。しかし、市内にはちゅうバスが走っていない地域もあり「不公平感の解消」はサービス向上で図られるべきではないでしょうか。

意見交換会には日本共産党市議団も参加しました。寄せられた要望に応えられるよう、市議会でもがんばります。

地域意見交換会に提出された

「ちゅうバス」再編案の特徴 (市からの説明)

ちゅうバスの運行台数を
運行18台から17台に

運転手不足の現状を
踏まえた計画

府中駅以外の駅に接続する
バス路線の検討 (組み合わせも含めて)

ルートの短縮と重複
区間解消をめざす

収支率60%以上をめざす
運賃についても検討

ちゅうバスに対する
補助は年1億7千万。
「適正化」が必要

利用が多い是政循環ルート
路線バス化をめざす

バス以外の方法で移動できる
公共交通についても検討



府中市のホームページで
資料が公開されています。

現在の「ちゅうバス」走行ルートと意見交換会での提案まとめ（抜粋）

日本共産党府中市議団作成

北山町ルート

- ・中河原駅と多摩総合医療センターをつなぐルートを加える。
- ・路線バスとの重複解消のため7小通りを取らないルートに
- ・西府駅が起点のルートを検討
その場合、西府駅と本宿町の循環ルートを検討

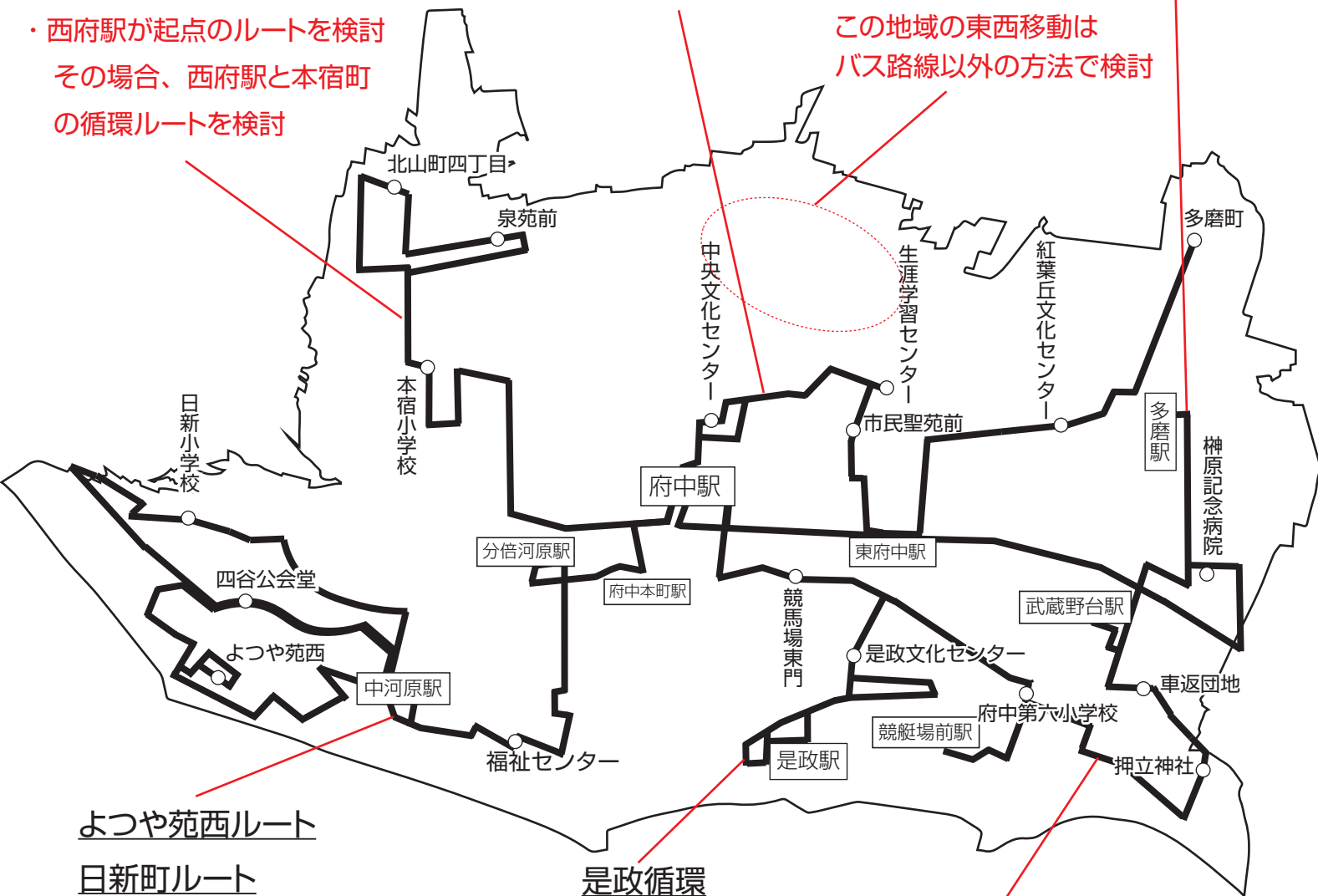
多磨町ルート

- ・多磨駅に向かうルートを東府中起点に。
- ・府中の森に向かうルートを府中駅発の循環ルートについても検討

朝日町ルート

- ・現在の府中駅起点から武蔵野台駅発の循環路線にすることも検討

この地域の東西移動はバス路線以外の方法で検討



よつや苑西ルート

日新町ルート

- ・中河原駅から西府駅をめざすルートを検討（北山町ルートと組み合わせる）
- ・四谷3丁目を通り、都営泉二丁目に向かうルートの検討

是政循環

- ・乗車率が比較的高いことから路線バス事業化をめざす

押立町ルート

- ・東府中駅、もしくは武蔵野台駅を起点にするルートを検討

市民アンケートでは、従来の府中駅を起点とするルートか、新たに最寄駅を経由するルートか、2つを組み合わせることを含めて意見を募集しています。

併せて、ちゅうバスの運賃について、バス停についての設問もあります。

※バス停は主な場所のみ記載しています。



検討会で提案された路線図は
こちらからご覧いただけます。